

# 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

令和7年度予算額	240百万円
(前年度予算額)	329百万円)
令和6年度補正予算額	82百万円



文部科学省

## 背景・課題

昨今、児童生徒の尊い命を奪う事件・事故が後を絶たないことから、学校や通学路における子供の安全確保を図るため、**スクールガード・リーダー等の増員による見守り活動の充実、スクールガード等のボランティアの養成・資質向上の促進、警察や保護者、PTA等との連携の下で見守り体制の一層の強化などの体制整備**が必要とされている。

## 事業内容

【補助事業（補助率：国1/3、都道府県・市町村各1/3 ※市町村直接実施の場合2/3負担）、実施主体：都道府県及び市町村、平成17年度事業開始】

### スクールガード・リーダーによる学校や通学路の巡回指導等の実施に対する活動支援

- スクールガード・リーダー（警察官OB・OGや教職員OB・OG、防犯の知識を有する者等）による指導助言や、各学校を定期的に巡回するために必要な**謝金、旅費等の補助**
- 学校等の巡回活動等を円滑にするためにスクールガード・リーダーの**連絡協議会等の開催**を支援

### スクールガード・リーダーの育成、スクールガード等（学校安全ボランティア）の養成に対する支援

- スクールガード・リーダーの資質を備えた人材を継続的に確保するための**育成講習会の実施**を支援
  - 通学路の見守りを担うスクールガードや、学校の安全点検等に参画するボランティアが必要な知識等を身に着けるための**養成講習会の実施**を支援
- ※他の自治体で開催する講習会への参加支援も含む



### スクールガード等の増員による見守りの強化及び活動に対する支援

- スクールガード等を募集するための**広報紙やポスター、看板等の作成費用の補助**
- 「登下校防犯プラン」等に基づく、登下校時のパトロールや地域の連携の場構築など**防犯活動への支援**
- 子供の見守り活動に係る**帽子や腕章等の消耗品費、ボランティア保険料の補助**

### 通学時における子供の安全確保に関する調査研究事業

※令和6年度補正予算額として82百万円を計上（委託事業）

教育委員会を中心とした学校関係者による協議会を設置し、地域の見守り活動体制と組み合わせた**スクールバスの試行的な運行を行うこと**を通して、**通学時における児童生徒の安全確保の分析・検証**を行う。

スクールガード・リーダー育成講習会やスクールガード等ボランティアの養成講習会の開催に係る経費を補助し、**見守りの人材確保と質の向上**

スクールガード・リーダーがスクールガード等のボランティアに対して、**見守りや安全点検、不審者対応等のポイント等について指導・助言**

**地域ぐるみで子供の安全を守る体制構築**

（担当：総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課）